「志望動機は何ですか？」と言うこの世で最も難しい質問について

さてさて、就職活動でほぼほぼ聞かれる質問が「弊社の志望動機は何ですか？」と言う質問です。この質問が非常に難しい理由として、そもそも就活生の大半は多少は会社を絞ったものの、大手ならどこでも良い、滑り止め、自分でも入れそうだから、安定してるから、給料が良いから、残業が少ないからと言うように、具体的に御社じゃないといけない、御社が良いと言う理由は無いのです。もちろん、大学生もバカでは無いので、無理やりにでも何かを探そうとしますが、そもそも世の中の大半の会社が電気屋に並ぶスマホのように他社と差別化出来ておらず、ホームページも眠くなるようなありきたりでつまらない綺麗ごとしか書かれていないので、色んな会社の中でも御社が良い理由はこれですと言う理由を述べる事が出来ないのです。

このねじれた現実があるからこそ、就活生は「御社で働いている人が素晴らしい」「医療業界に興味を持っているから」と言うようなあまりにも浅はかで、他社でも良くね？と言うような志望動機を述べてしまうのです。

就活生の皆様は悪くありません。他社と差別化出来ていない企業が悪いのです。だってまだ大学生ですよ！？これから汚染された大空に羽ばたこうとしている、小鳥ですよ！？企業はホームページに「弊社は他社とここが違います」ページを設けて、説明してあげないといけないのです！！

さて本題、志望動機を述べる時に大事なのは、「どうして他社では無くて、御社なのか？」と言う事を述べる事です。一つに絞らないといけないのです。一つに絞った理由を述べるためには、志望している会社とその競合の事を調べあげて、違いを見つけて、その違いを理由にして志望動機を作成するしかないのです。俗に言う業界分析をSWOT分析を使ってする事、もしくは友人知人と手分けをして企業研究をする事などが妥当策ではないでしょうか。

もしくは、会社に対して個人的な思い入れやストーリーがあったり、会社の商品サービスが大好きと言う圧倒的な情熱があればそれを述べれば良いでしょうが、そんな物を持って居る就活生は圧倒的少数なわけなので、大して参考にならないでしょうが、そんなストーリーやパッションがあるなら志望動機として使いましょう。もちろん、嘘のストーリーを作るのもアリです。

一番ダメな志望動機が「会社の人など生き生きしていたから。会社の先輩に憧れているから」と言う会社の面子にフォーカスする事だと私は思います。何故なら、あなたが見たそれは会社の僅かな一面でしかないからです。新卒候補が居たら、先輩も無理にでもイキイキとするでしょうし、社員の話を聞いて社員が会社の悪い事でも言ったらその人のクビが飛ぶわけです。さらに、何百社もの会社の社員を見てそこが良いと思ったのなら志望動機として充分に説得力がありますが、大抵、数社の中から雰囲気で選んでいるわけです。「数社しか見てないのに、さらに会社の一面しか見てないのに、それを基準にして志望したのか？」と言うように、浅はかな志望動機ですので、私は止めた方が良いと思います。

志望動機は「なぜ弊社なのか？」と言う所をピンポイントで、他社と比較して、もしくはストーリーやパッションを語って、打ち抜く事こそが、採用される確率を上げる妥当な方法ではないでしょうか？志望動機を考える時に必ず自問自答して下さい「他社や違う業界業種ても良くね？」と面接官に言われない志望動機は何か？と。